

相続税の申告要否判定コーナー入力例

住所・氏名等の入力編

目 次

○ 住所・氏名等の入力	1
-------------------	---

住所・氏名等の入力編

「相続税の申告要否検討表」の亡くなられた人の住所・氏名等や提出者及び作成税理士の氏名等の欄の入力方法をご説明します。

なお、「トップ画面」から当画面までの操作方法については、「操作事例編」をご確認ください。

(注) 「相続税の申告要否検討表」は、入力した相続財産の内容や相続税の申告要否の判定結果などを反映したものです。

○ 住所・氏名等の入力

国税庁 NATIONAL TAX AGENCY

相続税の申告要否判定コーナー

入力例・FAQ等

住所・氏名等の入力

住所・氏名等の入力を行う方は、次の項目について入力してください。項目の入力が終了したら「入力終了(次へ)」ボタンをクリックしてください。

①

1 亡くなられた人の住所、氏名、生年月日、亡くなられた日

(1)住所 [各全角20文字以内]

(2)氏名(フリガナ) [全角20文字以内]

(3)氏名(漢字) [全角20文字以内]

(4)生年月日 -選択- 年 月 日

(5)亡くなられた日 -選択- 年 月 日

②

2 亡くなられた人の職業及びお勤め先等の名称(「亡くなる直前」と「それ以前(生前の主な職業等)」)

(1)職業 亡くなる直前: [各全角20文字以内]

(2)お勤め先等の名称 亡くなる直前: [各全角20文字以内]

③

3 相続人の氏名、亡くなられた人との続柄

■1人目 氏名(フリガナ): [各全角20文字以内] 続柄: -選択-

■2人目 氏名(フリガナ): [各全角20文字以内] 続柄: -選択-

■3人目 氏名(フリガナ): [各全角20文字以内] 続柄: -選択-

■4人目 氏名(フリガナ): [各全角20文字以内] 続柄: -選択-

※1 相続を放棄された人がある場合には、その人も含めます。

※2 相続人が4人を超える場合には、出力した「相続税の申告要否検討表」の余白又は適宜の用紙に記載してください。

④

4 税務署への提出日、提出者の住所・氏名等

(1)提出日 -選択- 年 月 日

(2)住所 [各全角20文字以内]

(3)氏名 [全角20文字以内]

(4)電話番号 [半角数字合計14桁以内]

⑤

5 作成税理士の氏名、事務所所在地、電話番号

(1)氏名 [全角20文字以内]

(2)事務所所在地 [各全角20文字以内]

(3)電話番号 [半角数字合計14桁以内]

⑦

⑧

入力内容クリア

入力終了(次へ)

お問い合わせ | 個人情報保護方針 | 利用規約

Copyright(c) NATIONAL TAX AGENCY All Rights Reserved.

- ① 亡くなられた人の住所、氏名、生年月日及び亡くなられた日を入力します。
- ② 亡くなられた人の職業及びお勤め先等を入力します。
なお、「それ以前」欄については、生前の主な職業・お勤め先等の名称を入力してください。
- ③ 相続人の氏名及び亡くなられた人との続柄を入力します。
なお、相続を放棄された人がいる場合は、その人の氏名等も入力します。
また、相続人が4人を超える場合には、出力した「相続税の申告要否検討表」の余白又は適宜の用紙に記載してください。
- ④ 「相続税の申告要否検討表」を税務署へ提出する日、提出者の住所・氏名等を入力します。
- ⑤ 「相続税の申告要否検討表」を税理士が作成した場合は、作成した税理士の氏名、事業所所在地及び電話番号を入力します。
- ⑥ 「入力内容をクリア」ボタンをクリックすると、入力内容が全て削除されます。
- ⑦ 「<戻る」ボタンをクリックすると、「入力内容の確認・印刷」画面へ戻ります。
- ⑧ 入力が終了し、内容に誤りがなければ、「入力終了（次へ）>」ボタンをクリックします。